|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　議事録 | 発行日：２０１６，２，７ |
| 作成者：事務局　窪田 |
| 件　名 | ２０１５年度　第５回自主防災隊　隊長・支隊長会議 |
| 配付先 | 長谷川隊長、堤副隊長、石崎、長、甲斐、小林（勝）、小林（洋）、各代表支隊長細野、小笠原、佐藤各本部隊員、上田会計勝又青パト隊代表、小城専門班リーダー、林自治会総務 |
| １．会議の目的：定例会議（２０１５年度第５回） |
| ２．開催日時：２０１６年２月７日（日）　午前１０：００～１２：００開催場所：小川会館１Ｆホール　　司　　会：窪田（事務局会議担当） |
| ３．出席者：本部：長谷川隊長、堤副隊長、上田会計、細野さん、小笠原さん、青パト隊代表：勝又さん　　　　　　 せんげん支隊：石崎さん、平野さん、下小川支隊：長さん、荻原さん、大高さん　　　　　　 かえで支隊：甲斐さん、蜂谷戸支隊：小林（勝）さん、山澤さん、柳谷戸支隊：小林（洋）さん、寺西さん、情報広報班リーダー：小城さん、自治会総務：林さん　事務局：窪田 |
| ４．全支隊より１名以上出席。よって会議は成立。 |
| ５．議題と結果（配布資料を参照してください）Ａ　隊長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長谷川隊長Ｂ　東京都地域の底力助成金事業の決定報告　　　　　　　　　　　　　　　　　堤副隊長　　２月４日に２０万円が都から振り込まれた。　　都の予算枠は３，０００万円、審査基準が昨年とかなり変わったので、戸惑うことが多く、苦労も多かった。皆さんのご協力に感謝します。Ｃ　２０１５年度総合防災訓練の総括　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　　　資料ＮＯ１は今後の総合防災訓練のあり方を検討すべきという提案であり、２０１６年度当初の　　　隊長・支隊長会議棟で検討すべきである。資料ＮＯ２～４は今年度の総合防災訓練への感想・注文・　　　提言である。２０１６年度の実行委員会への申し送りとする。資料ＮＯ５は防災隊への意見である。　　今後の検討課題とする。　　※支隊の防災訓練との兼ね合いもあり、総合防災訓練の日程を１０月最終の日曜に設定してはどうかとの意見が出て、審議の結果そのように決定した。２０１６年度の総合防災訓練は１０月３０日（日）実施となる。Ｄ　小川小学校避難施設開設連絡からの報告　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　　　通算５回（７月、８月、９月、１０月、１月）の協議を経て一応まとまったが、今後、市防災安全課・　　　小川小学校との協議が必要となる。できれば３月末までには完成したいと考えている。　　　なお、自治会だより２月号に「知っておきましょう（９）－非常時の避難施設―小川小学校」が防災　　　情報として掲載されます。（林さんより）Ｅ　２０１６年度支隊の組織編成の進捗状況の報告　　　　　　　　　　　　　　各代表支隊長　　　せんげん：支隊長・班長レベルは２月中に、他の活動隊員は３月末までに決定の予定。　　　下小川：　５名の支隊長が決定した。代表支隊長　荻原さん、　支隊長（４）　鮫嶋さん、大高さん、平田さん、池田さん　　　かえで：現在進行中　　　蜂谷戸：１月の支隊長・ブロック長会議でおおよその方針は決まった。代表支隊長が交代する可能性あり。他は現状維持の予定。柳谷戸：未定Ｆ　防災倉庫機材・備品在庫調査の依頼　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ２月２９日（月）までに事務局あて送付お願いします。　　　※専門班から配布されたジャッキ、一般隊員等から寄付された備品等も自治会の備品として算入する。Ｇ　２０１５年度下期運営経費精算について　　　　　　　　　　　　　　　　　会計　上田さん　　　精算は２月２２日（月）までに実施のこと。（詳細は別紙を参照）Ｈ　２０１６年度防災予算　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　　　２０１６年度防災予算額は７０万円　　　※購入備品候補　　　　・発電機　２台（約１０万円）　　・バール１０本（５～６万円）　　　　・運営経費（約３０万円）　　・ボランティア保険掛金（消防団と同等の扱いが可能か調査した後　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に検討）市の担当者に詳しい説明をお願いすることが必要（隊長に依頼）　　　　・スタンドパイプ１台（市の補助を受けることが前提）　　　　・ＡＥＤ　（レンタルで年５～６万円）（設置可能場所等の調査を避難誘導・救出救護合同専門班に委ねる）その後検討。Ｉ　２０１６年度責任者全体会議用資料の作成依頼　　　　　　　　　　　　　 事務局　　　※２０１６年度責任者全体会議の日程　　４月２４日（日）に決定　　　①２０１５年度各専門班の主要活動　　②２０１５年度各支隊の活動を２月２９日（月）までに　　　事務局に送付お願いします。　　　また各支隊の代表支隊長・支隊長・班長の名簿を３月末日までに提出お願いします。　　　※責任者全体会議の後、昨年同様懇親会を開催します。Ｊ　「非常時の対応・体制」ガイドラインの整備計画の検討　　①　ボランティア保険加入の検討　　　　議題Ｈ「ボランティア保険の掛金」の項参照　　②　非自治会員への加入呼びかけ　　　　非自治会員への加入呼びかけは非常に困難であるが、何らかのアクションは必要。呼びかけビラ　　　　を作成し1軒１軒訪問して説得するなどの自治会加入キャンペーンの検討が必要。　　　　一方、無関心なのは非自治会員だけはない。自治会員でも同様な人は大勢いる。自治会員、非自治会員を問わず、そのような人たちの意識を向上させるにはどうしたらよいのか、何か有効な手立てを考えだすべく衆知を結集しなければならない。　　③　小川会館での本部救護所の設置　　　　・本部救護所を本部に改める。ただし、本部設置は他の自治会の了承が必要。本部に収容するのは高齢者・幼児・妊婦・身体に障害のある人などで、あくまでも一時的な避難場所である。小川小学校・小川高校（避難施設）での避難者受け入れ態勢が整ったらそちらに移動することが原則である。　　④　非常時での支隊間の応援の枠組みの検討　　　　時間切れ。次年度に検討する。Ｋ　その他　　①　最近廃品置き場での新聞紙の抜き取りが頻発している。相模ナンバーの軽自動車。発見したら　　　　１１０番通報を願います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　林さん　　②　農水省発行の「家庭用食品備蓄品」の冊子配布あり。参考に。　　　　　小林勝美さん　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上◇　今回をもって２０１５年度隊長・支隊長会議を終了します。皆さま1年間お疲れさまでした。　　　　　　 |